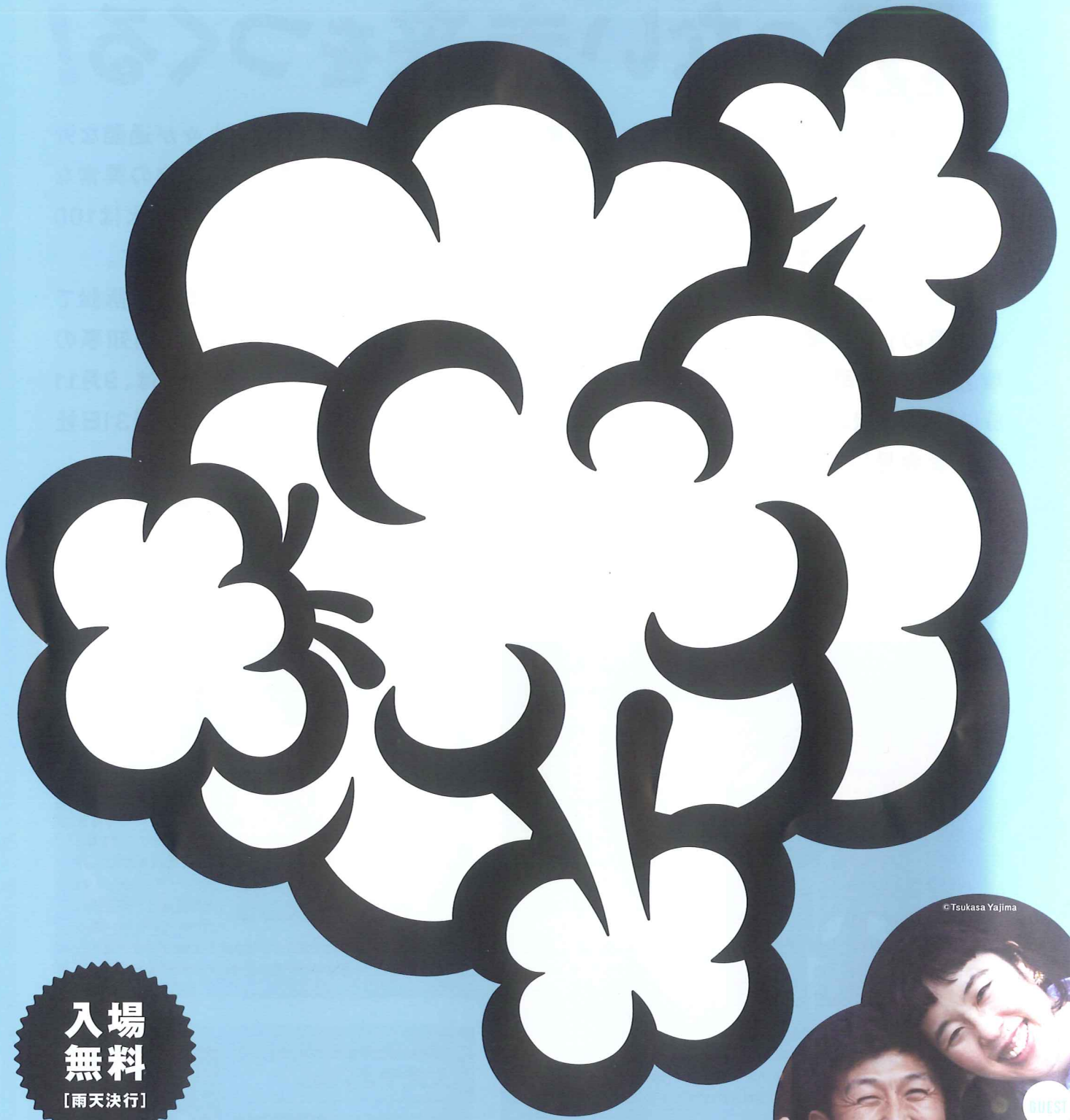


さよなら上関原発！ 私たちは福島を忘れない！



入場
無料

[雨天決行]

2019.3.23

10:00

15:00

土曜日

上関原発を建てさせない
山口県民大集会

会場

山口市

[維新百年記念公園]



© Tsukasa Yajima

GUEST

「芸人」
おしどり
マコケンさん

GUEST

「詩人」
アーサー！
ピナードさん



photo by Maki Suzuki

原発のない未来をつくる!

今なお東日本大震災と東京電力福島第一原発事故によって、多くの人々が過酷な労苦を強いられています。子どもたちの甲状腺がんの多発、病気の増加、動植物の異常など放射能汚染が原因と考えられる様々なことが起きています。事故現場の汚染水は100万トンも溜まり海洋放出さえ検討され、さらに除染土壌は全国に拡散されています。

2018年7月11日、山口地裁は、上関原発用地公有水面埋立禁止を求める住民訴訟で山口県の「裁量権の逸脱」を認める画期的な判決を下しました。2016年の村岡知事の埋立許可は、司法の場でも間違っていることが示されました。ところが、山口県は、9月11日に広島高裁に控訴しました。また中国電力は、「ぜひ延長申請をしたい」(10月31日社長記者会見)と述べ、あくまでも上関原発計画に固執しています。

原発事故は一度起こしてしまうと取り返しがつきません。次世代に負の遺産を残さないために、山口県民大集会2019を開催します。ぜひご参加ください。

ゲスト

[芸人]

おしどりマコケンさん



©Tsukasa Yajima

マコとケンの夫婦コンビ。横山ホットブラザーズ、横山マコの弟子。二人はフォトジャーナリズム誌「DAYS JAPAN」の編集委員でもある。ケンは大阪生まれ、パントマイムや針金やテルミンを操り、パントマイムダンサーとしてヨーロッパの劇場をまわる。マコと出会い、ぞっこんになり芸人に。マコは神戸生まれ、鳥取大学医学部生命科

学科を中退し、東西屋ちんどん通信社に入門。アコーディオン流しを経て芸人に。東京電力福島第一原子力発電所事故(東日本大震災)後、随時行われている東京電力の記者会見、様々な省庁、地方自治体の会見、議会・検討会・学会・シンポジウムを取材。また現地にも頻りに足を運び取材し、その模様を様々な媒体で公開している。

2016年「平和・協同ジャーナリスト基金」奨励賞受賞。

(社)漫才協会会員 / (社)落語協会会員 / 認定NPO法人沖繩・球美の里理事

[詩人]

アーサー・ビナードさん



photo by Maki Suzuki

1967年、米国ミシガン州生まれ。NY州コルゲート大学で英米文学を学び、卒業後来日。日本語でも詩作を始める。主な著書に詩集『釣り上げては』(思潮社)、絵本『ここが家だーベン・シャーンの第五福竜丸』(集英社)、『さがしています』(童心社)など。2015年6月にBS11で放映された番組「アーサー・ビナード日本人探訪」で原康司と共演し、カヤックの手ほどきを受けた。

[福島県郡山市在住 フリーライター]

人見やよいさん



モニタリングポストの継続配置を求める市民の会など、3.11後、福島に降り注ぐ様々な問題と格闘中。

今年もマルシェ開催!
出店者大募集!

詳細はホームページ「上関原発を建てさせない山口県民大集会2019」をご覧ください!

<https://stopkaminoseki.wixsite.com/kenmin-daisyukai2019>

お問い合わせ

080-6331-0960 (事務局/安藤)

上関原発を建てさせない山口県民大集会2019

検索

《主催》上関原発を建てさせない山口県民連絡会

◎共同代表/清水敏保(祝島島民の会)、田川章次(弁護士)、那須正幹(児童文学者)
◎事務局長/原康司(アウトドアガイド)